

時事新報定價
時事新報ハ一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價遞
送料廣告料ハ左ノ如シ

Table with columns for subscription rates: 一年、半年、三個月、一個月、零售. Includes prices for domestic and foreign subscriptions.

官吏登庸規則

先年政府は官吏の撰致を精化するの旨を以て官吏登庸規則を發し高等官吏を登庸するには夫れ一試験を設けて能否を判ると定められたり其試験の方法は如何なるや固より實務上の才能に就ても適當の取捨ある可しと雖も主として標準を學藝の點に置くものゝ如し抑も政治の事務たるや學理の法則に準據す可らざるもの多く又學校の教育は直又政務の取扱に適當するに非ざれば官に書讀み字を解するに巧みなりとて未だ以て便宜と處するの任を托するは足らざるや明かり政法を説き經濟を論ずるに言ふ所は學理の深奥に達するも變通流川の資乏し者其事に當り措辦の道を知らずして失敗蹉跌を免れざるを喻へば猶ほ軍人の如し六韜三略暗んせざるはなき程の學者にても彌々戰爭の實地に臨むときは計略を誤り度々を失し敗戦に及びて始めて書を焚くの類は古來珍らしからざるを以て之を以て之を兵書に不案内なる者にも能く機變を臨み變に應じ往々書籍以外の運動をなして首尾よく戰勝を占むる者あり人或は前者を以て正則とせし後者を以て變則となす者あらんかなれども學理の定むる所は精に似て狭く變化の來る所は微多して多きの習なれば變化激しき戰爭の實地には才能熟練こそ大切のものにして無學能く勝つ者は決して例外の例にあらざるを知る可し然りと雖も今の戰爭は殆んど器械的の事として専ら有形の數理に據る可きもの多きが故に軍人の進級等には或は學理上の試験を要するふありとすも高等文官の司る所は無形の世務人事に屬し數理の以て支配す可らざるものあり然るを今その人の智徳を判するに單に文章又は配慮力を以て標準とするが如きは人為有形の鏡を以て人の精神を寫さんとすに等しき場合もある可し斯る登庸法をして永續せしめんには官途は遂々活機に遠き學者の繁淵と爲り實用の才器を抱く者は却て其處を得ざるの弊はあかる可きやと我輩の竊く憂慮する所なり和蘭國の例を徵するに同國は國の小なるにも似ず學問教育に重きを置くに非常にして全國一般頻りに之れを獎勵し官吏の登庸も學科の試験を以てせしかば應募合格者のいよゞ多きと共に試験の科目をます

が如きは誠に惜むべき次第にして斯の如く學藝の試験を重んずるに至りては西郷隆盛も陸軍士官の試験も落第し大岡越前守も判事試験も及第せざるべし此事たるや必ずしも例を古人に求むるに及ばず今の當路の大臣とて學問の一點に於ては高等試験も如何なる成績を顯すべきや之に及第する爲めには必ず其準備に長き時日を費して大苦しみならんれば官吏の登庸に試験の重きを以てするは實力ある者の龍門を杜絶するものと云ふも不可なきが如し

右は社會の事情も照らして汎論したる所なれども愛に我國の現狀に於て同規則の存在に最も困難する本第一りと云ふは外ならず大臣の秘書官はれなり大臣の更迭は左まで珍しき事に非ずして中には民間より新に任せらるる者もある可し然るときは其新任大臣は如何なる秘書官を撰用すべきや本大臣と秘書官とは極て親密を要するものにして互に其性質を知り意向を知り經歷をとも知り生育をとも知りて恰も同身一體ならざる可らざる者なれば幸ひ政府の高等官中に其人あれば格別あれども不幸にして然るを得ざるときは勢、他又向て之を求めざるを得ず然るに秘書官の資格は委任官に限定となれば爰に高等試験を受けざるを得ず新任大臣の腹心たる可き其人物が文章に富み學問の配慮力問答の頓智に達して能く試験場を通過すれば論がれども或は然らずして其場を失墜落第するときは大臣は秘書官あきりに苦むざるを得ず如何とせば有合の官吏は眞の秘書官となす足らざればなり左れば官吏登庸規則は現今の必要に照して如何にも不安心の次第として何れの點より之を見るも速に大改正を加ふるべきと差向き政務の爲めに急務なるべし

食牛の増殖法

肉食は近年彌々一般に行はれて全國一箇年間の屠殺数は十四五萬頭に下らざるも現在の總頭数は牧牛耕牛を合せて百萬頭に過ぎざれば需用供給の道理に依り此兩年來食牛の價益を高く牛肉從て廉ならず此處進行し、於ては往々如何なる有様を呈すべきやなど牧業家の深く憂慮する處ある由此頃或る牧牛家の語る近年一般の人心次第に畜産事業に着手し來て許多の牧牛會社と各地方に起る勢となりしは甚だ悦ぶべきなればたれども元來牧牛は商工業と違ひ利を永遠に見るべきものにして今日資本を仰し其年内に多少の收益あるを期すべからず故に多數の資本家が區々の思想を抱き利害を共にするとはなかく困難なる場合あるあり凡何事に拘らず流行の際には動もすれば機に投じて利を射らんとするもの、顯出るもの多し今日と雖も右邊の會社も斯る種類のものありと斷言するを得ず若し然らんか右等の會社は到底永續する能はずし或は瓦解するともあらば今や一般の氣勢を顯はし來れる牧業も之が爲め人々をして危疑の念を抱かしめ遂には其發達に不利を來すとあらんも知るべからず殊に會社仕掛にて大に我牧業を起さんとするは甚だ容易からず夫れより寧ろ手に短にまて行はれ易き一法あり元來牧業は農業の一部分なれども我國にては之を一種別派の事業視して農家一般其業務の傍々家畜を飼養して利を上げんと試ると極めて掛かりしが今より大之を獎勵し多少の耕地を所有せる農家は各一頭若くは二三頭の牛を飼養せんとを勸誘するは甚だ必要かり然

れども農家の大数は兎角資本乏きものにて小農の如きは之れを買入るの餘力なきものれば隨處の豪農が之を買入れて各小農家を預くるとにせんにば隨分耕作にも使用し又之より掛からざる肥料を上げ小農も取ても便利多く別に其預賃を要せずして飼養するも多かるべし斯くも各地の豪農等各其近郷の農家十頭若くは數十頭を預置き自分には其種の種牛を飼ひ置て交る、其預牛は學尾せしめ其分娩の後兒牛の始て實用に堪るを見計り親牛は取上げて食牛あり耕牛なり他に賣渡し其の賣上金の幾分を割いて先の預り主に分配する方法と爲す時は別に廣大なる牧場杯を開く必要なく平常耕作の便利を扶けて繁殖を促すと却て速かあるべく一頭二頭と云へば甚だ事業の狭きも似たれども全國一般の農家が漸次此方法を以て牧業に従事するにも至らば其總數は實に莫大あるべく從て食牛の缺乏を感ぜず牛肉も廉にして下等社會に至る迄肉食の便利を享くるに至るべしと云ふ

水道費并公園費 東京府廳では昨年區部會に諮問し區部地方税支出費目の内へ新に水道費、公園費の兩目を加ふる事となせしが本年度の兩費支出豫算は當て本紙上にも記したる如く已に其調査を終り今度愈々同議案を區部常置委員より附したる趣もて向後委員諸氏が會議を開きて取調を遂げざる未近日更に臨時區部會を開會して議定する等なりといふ

鹿兒嶋縣の政况 目下同縣も於ける政况の一斑なりと云ふを開くは當時同地に於て最も勢力あるは郷友會にしてその所謂勢力ありと稱するは會員中に在る舊九州改進黨員の一體を指す者なれば夫等の黨員が曩も同志會ある一團體を作り政治上の運動を試みんと計畫したる折、編輯の郷友會員が郷友會を以て直ちに政黨となさんとの評議をなしたるを傳へ開て大に不滿の心を抱きたりしより頃日は何となく折合の宜しからざる模様あり而して目下純然たる郷友會員中に於て最も勢力あるは第五國立銀行頭取有村國彦氏にして氏は同志會の設立に不同意を唱へし派中の一人にて今度別には尊王愛國黨なる若く組織せんと計畫最中なるが此派の重立たる人は山本盛秀、染川權輔、染川岳一、野元驥等凡て同地にて銀行連と唱ふる諸氏あり三州社にては社長樺山源五郎氏并伊地知、有馬等の諸氏が専ら三州義塾の教育事務を擔當し居れり今後同社員もて政治部面より立てゆく人々は上村精之助、白尾源太郎、竹崎一二等の諸氏なるべしといふ同志會と舊九州改進黨員との間柄は折合も付き同志會設立の事も賛成し居る者の如くあれ共郷友會員とは未だ解合はざる處あるが如し舊九州改進黨には目下別に牛耳を取り居る人とはなく只寄合の持の姿あるが折田兼至(縣會議長)厚地政敏(縣會常置委員)水間真兼(同上)等の諸氏は會員中よりありて最も盡力し是迄局外に立ち居る奥田直之助、飯嶋相政、村上純等の諸氏も之を輔け居り此地にも顧問の位置に立ち居る人随分少からず而して目下同縣下に於て最も有志者の注目し居る處は山田海三、河嶋健介等の諸氏が同志會の方を傾くか又は尊王愛國黨の方に傾くかの一點に在るものゝ如し左れば同縣下の現況は同志會と尊王愛國黨との二派に分れ互に相争ひ居るものゝ如くあれど今後孰れの黨派が果して勝利を占むべきやは豫め今日より知るべからずと云ふ

ボアーンナド氏の歸國 目下神奈川縣に寓居する同氏は來月十四日頃彌々歸國の途に就くと云ふ

蒸氣船 船と稱す月十八日廿日即ち十日の洋々一街の洋々

區會議員自白 區會議員自白は二十五日五時

英國 人生の定めは事の出來せし平素十二分は此故に英國

全部の保險 全部の保險の爲すに任

(英尺) 封皮、十頁五分、二頁五分、三頁五分、四頁五分、五頁五分、六頁五分、七頁五分、八頁五分、九頁五分、十頁五分

横濱博覽會 出展日、三月廿四日、三月廿五日、三月廿六日、三月廿七日、三月廿八日、三月廿九日、三月三十日

東京府廳 東京府廳では昨年區部會に諮問し區部地方税支出費目の内へ新に水道費、公園費の兩目を加ふる事となせしが本年度の兩費支出豫算は當て本紙上にも記したる如く已に其調査を終り今度愈々同議案を區部常置委員より附したる趣もて向後委員諸氏が會議を開きて取調を遂げざる未近日更に臨時區部會を開會して議定する等なりといふ